



Contents

- ◇ 会長室から、こんど～です
- ◇ 経営まめ知識：『大阪事務所のトイレ』
- ◇ いまさら聞けない相続税の仕組みシリーズ

12
2018
Vol.181

たいせい通信のメール配信をいたします。
ご希望される方は、下記のメールアドレスに、件名を【たいせい通信メール配信希望】とし、お名前、会社名、電話番号を明記の上、送信ください。

info@taiseikeiei.co.jp



大成経営コンサルティンググループは、財務会計総合コンサルタント業として、
企業経営に関するあらゆるご相談にワンストップで対応しております。

- ◆(株)大成経営開発・・・財務会計総合コンサルティング <http://www.taiseikeiei.co.jp>
- ◆(株)大成財産コンサルタンツ・・・相続相談・終活相談・資金調達運用
会社売買・生命保険損害保険 <http://www.fzc-souzoku.com>
(九州相続センター) 不動産・営業支援代理店業
- ◆(株)アップワード エスト保険・・・生命保険、損害保険 <http://www14.ocn.ne.jp/~esthoken>
- ◆(株)大成アフェクション・・・居宅介護支援、通所介護事業
- ◆(株)大成グローバルトレーディング・・・商社、貿易業務 <http://www.taisei-gt.co.jp>

■大成経営総合事務所

清永税理士事務所・飛石税理士事務所・徳留税理士事務所・浦野税理士事務所・高木社会保険労務士事務所・竹馬社会保険労務士事務所・社会保険労務士あきおか事務所・おかもと社会保険労務士事務所・いしはら社会保険労務士事務所・的場土地家屋調査士事務所・行政書士法人エド・ヴォン

(株)大成経営開発 統括室発行 Tel: 096-377-1101 Fax: 096-377-1114

会長室から、こんど～です

師走に入り冬の季節ではない日々が続いております。

ですが時間は毎日確実に来年に向かって進んでおります。

そこで12月といえば**年末調整**ですね。会社員の人はそれで年税額が確定します。

そのあと確定申告する人は、住宅を取得した人（住宅取得控除、最初の年だけ）

病院代たくさん払った人、（医療費控除、家族分も含む）

領収書は、税務署への提出は不要（自分で5年の保管が必要）で、健康保険組合から送られてくる明細書で代用することができ（明細書に記載されている今年の1月から10月までの内容を使用）、明細書に記載されていない今年の11月分と12月分については、領収書による加算が必要となります。

セルフメディケーション税制というのがあります。これは健康の保持、増進、疾病の予防に関する取り組みを行った人が12,000円以上の対象医薬品を購入した分が控除できるという制度です。対象商品には表示してあるものがありますので薬局での領収書はとっておいた方がいいです。

これは医療費控除の中で、病院の分とセルフメディケーション税制どちらかの選択になります。

会社員と個人事業主の違いは下記のようになります。

	個人事業主	会社員
収入	売上（事業所得）	給料（給与所得）
税金の計算	自分で確定申告する	会社で年末調整
税金の支払い	自分で納付	会社が納付
健康保険・年金	全額自己負担	会社が半分負担（社会保険）

結論、会社員は給料以外の収入が何もない人は会社にお任せ、個人事業の人は全部自分で申告となります。

会社員の人も**副業のある人（年間20万以上の収入）は確定申告が必要です**

その他、**譲渡所得、配当所得**（株式運用している人）、**不動産所得**（家賃収入）、

雑所得（YouTube、ブログ、原稿料、先物取引など）。この中でも継続性のあるもの（生計を立てている）は事業所得になります。

最近副業を認めている会社もたくさんあるようですが、会社に副業が知られたくない人は確定申告の時に住民税を会社の給与分とは分けて払うようにしておかなくてはなりません。

税法も毎年毎年変わりますので疑問に思うことやわからないことは遠慮なくお問い合わせください。

毎月たいせい通信を楽しみにお読みいただき皆様ありがとうございます。

来年もどうぞよろしくお願いたします。

平成最後のお正月良いお歳をお迎えください。

ありがとうございました。



(株)大成経営開発会長 近藤記

経営まめ知識：『大阪事務所のトイレ』

皆様こんにちは！！

今月も僣越ながら近頃実感したことを石本泰大が書きたいと思います！

弊社大阪事務所のお手洗いには、ある格言が飾ってあります。

その格言とは、

- 「心が変われば行動が変わる」
- 「行動が変われば習慣が変わる」
- 「習慣が変われば人格が変わる」
- 「人格が変われば運命が変わる」

です！！



これは元ヤンキースの松井秀喜さんの座右の銘で、石川の星稜高校時代に山下監督より贈られた格言だそうです。高校時代にこのような素晴らしい言葉を知れた松井さんは周りの方たちにも恵まれたのでしょうか！

松井さんは、日本人メジャーリーガーの中で最も記者からリスペクトされた人物だそうです、現地の記者からこれほど風格と品位を感じさせる選手はめったにいないと言われていたそうです。正に上記の格言を座右の銘として生きてきた結果なのかと思います！

この格言を私なりに解釈してみました。

キーワードが「心・行動・習慣・人格・運命」とありますが、この中の「心・行動・習慣」は**自分の意識次第で明日からでも見直すことが出来るものです！**

特に入口の**心**はプラス思考にもマイナス思考にもなります！

ここでマイナス思考な心で日々を過ごすならどんな行動をしてもネガティブな結果になり、運命を拓くことは出来ないのではないのでしょうか？

私の話しになり恐縮ですが、仕事に臨むにあたり私の中の「心・行動」は自分が正しいと思うことは出来る限り無理・出来ないとは口に出さないようにしています。昨今のご時世には反しているかもしれませんが、**やれば出来る！やる前から出来ないと言わない！やりながら修正・克服していく！**を意識しています。

また、「習慣」とはある行動を始めて習慣化するには平均で66日かかるそうです！（かなり個人差はあるそうですが）。習慣を英訳すると**practice**で正に練習するしかないんですね！！

私は質問や依頼が来た場合は、期限を確認して手帳にメモを取るように習慣化しています！

そして問題が解決した場合は、消し込んでいくようにしていますのでメモ欄の上に残ったままのものは早急に対応しないといけない事項と自分の中でルール化しています！！

このようにしても漏れることがあるため、メモを取らなかった場合を考えると恐ろしいですね・・・

「人格・運命」は自分の方ではコントロールすることが難しいですが「心・行動・習慣」が素晴らしければ周囲の方々が導いてくれるのではないのでしょうか？

以上、今日も周囲の方々に恵まれ日々助けられて生きている石本泰大でした！



いまさら聞けない相続税の仕組シリーズ

「年末の準備」

平成30年度上半期(4月-9月)の全国企業倒産件数は4,124件で、前年同期比の2.2%の減少。過去30年ではバブル景気時の1990年度上半期と1989年度上半期に次いで3番目に少ない件数となっております。倒産原因は「事業上の失敗」が3年連続増加、従業員数が5名未満の構成比が74.5%と過去30年で最高、また業種別では飲食業が増加しており、建築業は10年連続で前年同期を下回っていると統計が出ております。

—東京商工リサーチより

会社はなぜ倒産するのか？

それは、「**お金が足りない**」事が原因です。

そして、利益が出ていてもお金が足りない時もあります。それを「**黒字倒産**」と言います。

黒字倒産の例を2つ

例1. 300円の商品を作るのに材料費が100円掛かります。手元には50円しかなく、300円の商品は売れるには売れたけど入金があるのは2ヶ月後、しかし、材料費の100円はすぐに支払わなければいけません。

例2. 売上は300円、仕入は100円、人件費を含む経費は150円で利益は50円。しかし、銀行からの借入金の返済が80円、収支は30円のマイナス

例1では

売上の未回収(売掛金)と仕入の未支払(買掛金)がある会社は注意が必要です。

もちろん、支払いより回収が早い事も大切ですが、回収がいつまでも出来ておらず、未回収のままずっと帳簿に残っている。なんて事がないように。

また、成長中の良い会社は特に、取引量が多くなれば、それだけでも未回収のリスクも増えます。

また、商品の在庫が増えてませんか？**儲けが在庫に代わり「売上は増えたけど、貯金がまったく増えてない」という事はないでしょうか？**

例2では

利益より、銀行の返済額が大きい会社は注意が必要です。

利益が改善しなければ、銀行の貯金が減っていくばかりです。**商品の値上げ、販売数量の増加、原価の圧縮、人件費の見直し、固定費の節約など、会社の仕組みを改善しなければいけません。**それでも返済が厳しい場合には、銀行の返済の仕方や借換えなどで少しでも返済額を少なくする必要があると考えます。

まず、決算書や毎月の試算表を見て、お金の動きを検討してみても良いでしょう。

やたらと売掛金や在庫が増えている。など異常な数値が出ている場合には検証が必要だと思います。

売上や利益も大切ですが、儲かったお金がどこにあるのかを知る事も大切です。



岡村 泰



編集後記：早いもので今年も残すところあとわずかとなりました。皆様にとって今年はどうな年だったでしょうか？12月初旬としてはあり得ないくらいの暖かさから一変して、寒い冬がやってきております。皆様、どうぞご自愛ください。